

教科書：最新高等保健体育（大修館書店）

副教材：なし

学習目標

本校の体育科の目標

- 1 運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにする。
- 2 自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、構成、協力、責任、参画などに対する意欲を高める。
- 3 健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる。

第5学年の目標

- 1 健康に関して深い認識をもち、自らの健康を適切に管理することや環境を改善していくことが重要であることを理解させる。
- 2 個人の行動選択やそれを支える社会環境づくりなどが大切であるという考え方に基づいて現代社会のさまざまな健康問題に関して理解できるようにさせる。

学習方法

- 授業の流れ
- (1) 本時の説明。
 - (2) 説明と教科書から問題点や疑問点を挙げる。
 - (3) 問題点や疑問点を発表。
 - (4) それぞれの解説をする。

評価の観点・方法

以下の観点に基づき、生徒一人一人の活動をしっかりと単元ごとに評価を行います。

観点① 態度	公正、協力、責任、参画などに対する意欲を高め、健康・安全を理解することができる。		
観点② 知識、思考・判断	各内容に応じて課題解決の方法、発表の仕方などを理解し、自己や仲間の課題に応じた学習を継続するための取り組み方を工夫できる。		
評価の方法\観点		①	②
授業観察		○	○
発言・レポート			◎
小テスト、定期考査			◎

学習内容

	具体的な学習到達目標	学習内容／教材	特記事項・他
1 学 期	・年齢とともに出会うさまざまな健康問題や健康を支える社会の仕組みとその活用方法などについて、学習する。	《生涯を通じる健康》 ①思春期と健康 ②性意識と性行動の選択 ③結婚生活と健康 ④妊娠・出産と健康 ⑤避妊法と人工妊娠中絶 ⑥家族計画と人工妊娠中絶	
2 学 期	・年齢とともに出会うさまざまな健康問題や健康を支える社会の仕組みとその活用方法などについて、学習する。テーマを決め、発表形式で授業に取り組む。	《生涯を通じる健康》 ①保健サービスとその活用（生殖医療） ②中高年期と健康（加齢と健康） ③高齢者のための社会的取り組み ④視覚障害者疑似体験活動 ⑤保険制度と保健サービスの活用 ⑥医療サービスとその活用法（医療制度と医療費） ⑦先進医療、臓器移植 ⑧医療機関と医療サービスの活用 ⑨社会生活と健康（大気汚染と健康） ⑩大気汚染に関するビデオ視聴	
3 学 期	・社会全体の健康を高めるためにも、環境・食品・労働と健康との関係について学習する。テーマを決め、発表形式で授業に取り組む。	《社会生活と健康》 ①水質汚濁と健康 ②土壌汚染と健康 ③健康被害の防止と環境対策 ④環境衛生活動のしくみと働き	

学習のアドバイス

- ◇ 授業での約束事を知って、進んで取り組もう。
- ◇ 問題意識をもって授業に参加しよう。
- ◇ 友だちの意見に耳を傾けよう。
- ◇ 見通しをもって時間を意識して動こう。
- ◇ 実習には積極的に参加しよう。
- ◇ 自分の身の周りの出来事に関心をもとう。